

令和7年産

## 大崎稲作情報 第2号

令和7年6月11日発行

宮城県米づくり推進大崎地方本部

大崎農業改良普及センター

TEL : 0229-91-0726 FAX : 0229-23-0910

<https://www.pref.miyagi.jp/site/osnokai/>

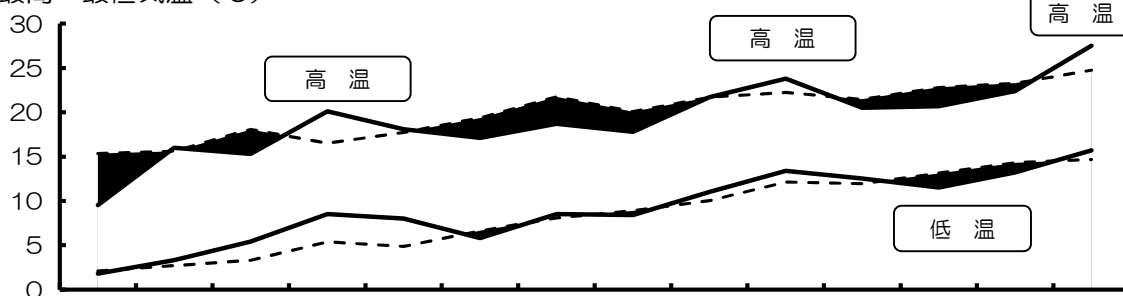
### 今後の管理のポイント

- 中干し前までは、浅水管理や間たん灌水を行いましょう。中干しは有効茎数に達したら行いましょう。 ※生育の遅れているほ場では浅水管理を励行しましょう。
- 残草がある場合には、使用時期等の登録内容と「使用上の注意事項」を確認して、中後期剤による追加防除を行いましょう。
- 補植用苗は速やかに処分し、いもち病の発生を抑えましょう。いもち病の早期発見・早期防除に努めましょう。

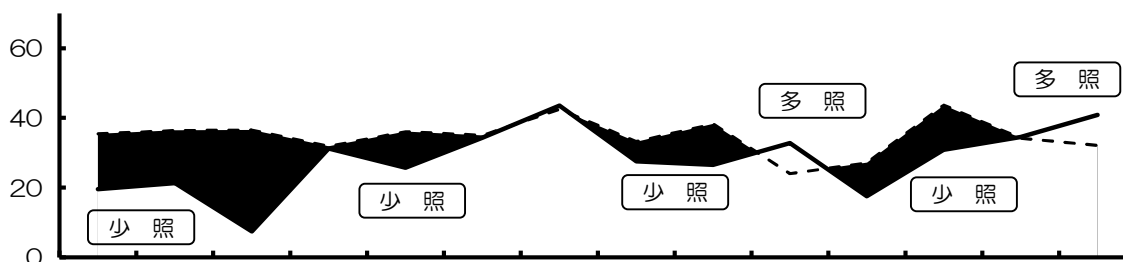
### 1 気象経過（前5か年平均との比較）

- 気温は、4月中旬、5月中旬は高温、5月下旬は低温、直近は高温と周期的に変化しました。4月第3半旬、5月第2半旬・第6半旬にまとまった降雨があり、特に5月は多雨・少照の傾向が続きました。

最高・最低気温（℃）



日照時間（時間）



降水量（mm）

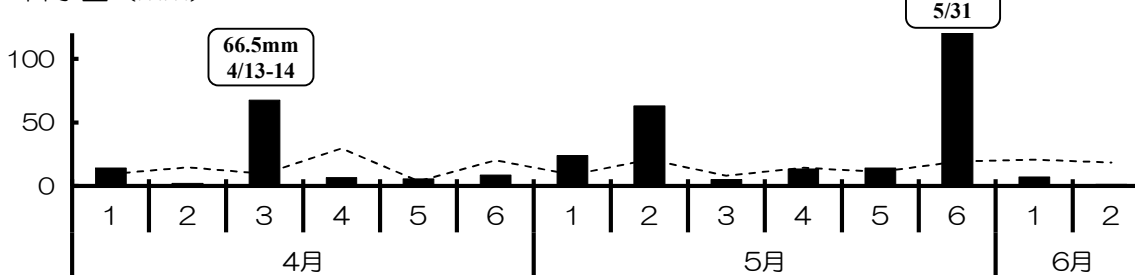


図1 4月～6月第2半旬の気象（古川アメダス）

※実線・棒グラフは本年の値、点線は前5か年の平均値

## 2 生育概況（6月10日現在）

- 5月下旬の低温・少照の影響で、生育は停滞気味です。移植ほ場の平均では、草丈と葉色は平年（前5か年平均値）並、茎数は平年比81%と少ない傾向です。茎数は、地域や移植時期によって、ほ場間差が大きくなっています。
- 乾田直播栽培では、苗立数の目安 100 本/㎡以上を大部分のほ場で達成しています。

表1 生育調査結果

| 栽培様式 | 品種名   | 地区名    | 前作     | 田植日<br>播種日    | 5月29日                    | 6月10日              |                   |                   |
|------|-------|--------|--------|---------------|--------------------------|--------------------|-------------------|-------------------|
|      |       |        |        |               | 植付本数/㎡<br>苗立数/㎡<br>(平年比) | 茎数<br>本/㎡<br>(平年比) | 草丈<br>cm<br>(平年比) | 葉色<br>GM<br>(平年差) |
| 移植   | ひとめぼれ | 大崎市三本木 | 水稻     | 5月5日<br>(+1)  | 90<br>(119%)             | 282<br>(100%)      | 28.2<br>(104%)    | 45.2<br>(+1.2)    |
|      | ひとめぼれ | 加美町小野田 | 水稻     | 5月21日<br>(+4) | 45<br>(72%)              | 66<br>(50%)        | 25.2<br>(97%)     | 34.5<br>(-2.5)    |
|      | ササニシキ | 大崎市古川  | 水稻     | 5月6日<br>(-2)  | 68<br>(94%)              | 149<br>(93%)       | 27.3<br>(94%)     | 37.7<br>(+1.7)    |
|      | 平均    |        |        | 5月10日<br>(+1) | 68<br>(95%)              | 166<br>(81%)       | 26.9<br>(98%)     | 39.1<br>(+0.1)    |
| 乾田直播 | ササニシキ | 大崎市古川  | 大豆     | 4月28日         | 112                      | 164                | 13.5              | -                 |
|      |       | 大崎市三本木 | 大豆     | 4月10日         | 93                       | 95                 | 25.3              | -                 |
|      |       |        | 水稻(乾直) | 4月10日         | 55                       | 86                 | 24.9              | -                 |
|      | ふくひびき | 色麻町下高城 | 大豆     | 4月22日         | 188                      | 195                | 20.1              | -                 |

※田植日の+は遅いことを、-は早いことを示す。乾田直播はいずれもグレーンドリル鎮圧方式による。

※平年比・差は前5か年（令和2～6年）の平均値との比較。

## 3 今後の管理

### 1) 水管理 浅水管理・間断かん水の実施

水管理は稲の生育を調整し、その後の収量・品質に影響する重要な管理です。天候や生育状況に応じて、適切な水管理を行いましょう。

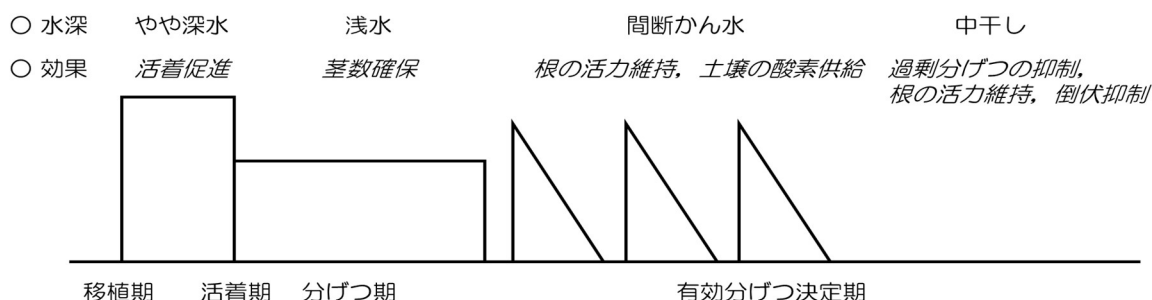
- ✓ 生育回復の遅れているほ場では浅水管理により、分けつの発生を促しましょう。
- ✓ 根の活力維持のため、間断かん水と中干しを行いましょう。中干しは目標茎数に達したら実施します。生育状況をよく確認の上、実施しましょう。

#### ＜目標茎数（＝穂数）の目安＞

ひとめぼれ 410本～460本/㎡  
ササニシキ 480本～510本/㎡  
だて正夢 360本～400本/㎡  
つや姫 400本～440本/㎡

グレーンドリル鎮圧方式乾田直播※  
ササニシキ 420本～460本/㎡  
(7/15茎数 590本～640本/㎡)  
※普及に移す技術第99号参考資料より

#### ＜水管理のイメージ（移植栽培）＞



## 2) 雑草防除 散布適期を見極め除草剤散布

雑草は稲の養分を奪うだけでなく、カメムシ類等の害虫を呼び寄せる原因となります。繁殖力が高い雑草種もあるため、適切な雑草防除に努めましょう。

- ✓ 初中期一発剤を散布したほ場で残草が見られる場合は、中期剤・後期剤を散布しましょう。  
※散布時は雑草の種類・葉齢、稲の葉齢を確認しましょう。
- ✓ 使用方法が「湛水散布」の除草剤は、田面が露出した状態だと除草剤効果の低下につながります。除草剤の散布時は畦畔からの漏水がないかを確認し、十分に水を張りましょう。
- ✓ 直播栽培で使用できるのは「直播水稻」又は「水稻」に適用のある除草剤に限られます。
- ✓ 水田内のノビエやイヌホタルイ等の雑草は、カメムシ類を水田に呼び寄せ、斑点米被害の原因となるので、雑草防除を徹底しましょう。



図2 イヌホタルイとカメムシ発生について

～ ノビエ以外の雑草防除を行う際の注意点～

水田除草剤のラベルは「移植後5日～ノビエ 2.5 葉期」のように使用時期が記載されており、ノビエ以外の雑草種への使用時期は「使用上の注意事項」に記載されている場合があります。「使用上の注意事項」をよく読み、散布晩限に達する前に散布しましょう。

## 3) いもち病防除 補植用苗は速やかに処分

- ✓ 補植用苗（残苗）は本田でのいもち病発生の原因になります。補植作業が終了したら速やかに処分しましょう。
- ✓ 残苗でいもち病を確認した場合、周辺の稲で発生していないか確認しましょう。
- ✓ 乾田直播栽培などで箱施用剤を施用していない場合は、水面施用剤を散布しましょう。

◆◆◆◆春の農作業安全確認運動実施中（3月1日～6月30日）◆◆◆◆◆

農業機械作業による死亡事故割合が高い状況を踏まえ、安全対策として、①ほ場周辺の危険箇所の確認・改善及び危険回避行動の実践、②シートベルトとヘルメットの着用の徹底、③安全フレーム・キャブ付きトラクターの使用を心がけましょう。

令和7年 農作業安全確認運動スローガン 「徹底しよう！農業機械の転落・転倒対策」

重点推進テーマ 学ぼう！正しい安全知識

～農業機械作業研修・熱中症対策研修の拡大と充実、未熟練農業者への研修実施～

◆◆◆◆◆農薬危害防止運動実施中（6月1日～8月31日）◆◆◆◆◆

6月から8月にかけて、農作物等の病害虫が発生しやすく、農薬を使用する機会が最も多くなる時期です。農薬安全対策の不備や不注意等による事故が発生しやすくなるため、農薬使用による危害防止と環境に配慮した適正な農薬の使用を徹底しましょう。

運動のテーマ 「使用前、周囲よく見て ラベル見て」

**東北地方 1 か月予報**  
(6月7日から7月6日までの天候見通し)

令和7年6月5日  
仙台管区气象台 発表※抜粋

**<予報のポイント>**

暖かい空気に覆われやすいため、向こう1か月の気温は高いでしょう。期間の前半は気温がかなり高くなる見込みです。

**<向こう1か月の天候>**

平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう

**<向こう1か月の平均気温、降水量、日照時間の階級別出現確率(%)>**

|        |          | 低い(少ない) | 平年並 | 高い(多い) |
|--------|----------|---------|-----|--------|
| 【平均気温】 | 東北地方太平洋側 | 10      | 10  | 80     |
| 【降水量】  | 東北地方太平洋側 | 30      | 30  | 40     |
| 【日照時間】 | 東北地方太平洋側 | 40      | 30  | 30     |

**<州別の平均気温の階級別出現確率(%)>**

|       |          | 低い | 平年並 | 高い |
|-------|----------|----|-----|----|
| 1 週 目 | 東北地方太平洋側 | 10 | 10  | 80 |
| 2 週 目 | 東北地方太平洋側 | 10 | 20  | 70 |
| 3～4週目 | 東北地方太平洋側 | 10 | 30  | 60 |

## 水稻有機栽培の拡大に向け「アイガモロボット」活動中！！

管内では、令和7年3月14日に大崎市、4月21日に加美町が相次いで「オーガニックビレッジ宣言」を行い、有機農業への取り組みが推進されています。

両市町とも、水稻有機栽培における除草技術として、「アイガモロボット」の導入・普及に向けた技術実証に各地域のほ場で取り組んでいます。

ご興味ある方は、大崎・美里両農業改良普及センターも作成に関わった「水稻における有機栽培マニュアル」が大崎市ホームページ（右 QR コード）に公開されていますので参考にしてください。



アイガモロボ2

「大崎地域の稲作技術情報」、「大崎地域の大豆作技術情報」、「大崎地域の麦作技術情報」は、当普及センターのホームページでもご覧いただけます。インターネットで「大崎農業改良普及センター」と検索または右の QR コードを読み取ってください。

